

商品番号 : CRS-232TXRX

RS-232C (EIA-232-D) エクステンダー (シリアル信号延長器 : UTP ケーブル延長型)



【はじめに】

- 本製品をご使用になる前に、必ずこのマニュアルをよくお読みください。
- 本書の内容を許可なく転載することを禁じます。
- 本書の内容についてのご質問や、お気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがございますのでご了承ください。
- 本書に記載している図などは実際のものとは異なる場合があります。

【概要】

RS-232C (EIA-232-D) エクステンダー CRS-232TXRX は、安価な CAT5e 以上の UTP LAN ケーブルを使用して、RS-232C (EIA-232-D) 信号 (Dsub9 ピンコネクタ) を最大 250m まで伝送可能なエクステンダーです。

送信側と受信側の 2 台 1 セットで使用し、CAT5 以上の LAN ケーブル 1 本のみを使用するため、長尺シリアルケーブルを必要とせず、狭小な場所などへも容易に延長配線することが可能です。

デジタルサイネージやファクトリーオートメーション、計測・通信機器の制御など、RS-232C シリアル信号を長距離伝送する際に大変便利にご利用いただけます。

【特長】

- RS-232C (EIA-232-D) 信号を、1 本の CAT5 UTP ケーブルで伝送。
- 最大 250m までの RS-232C 信号の伝送が可能 (ただし、ネットワーク HUB などと接続し、イー

サネット環境と混在させることはできません。

- 小さくてコンパクトなデザインで、狭隘な場所での配線でも場所を取りません。
- 特別なソフトウェアや電源は不要で、接続後直ちにお使いいただけます。

※USB や他の信号を RS-232C に変換する装置(弊社型番:US-111 など)との組み合わせでは正常に動作しない場合があるため、弊社の動作保証対象外となります。

【仕様】

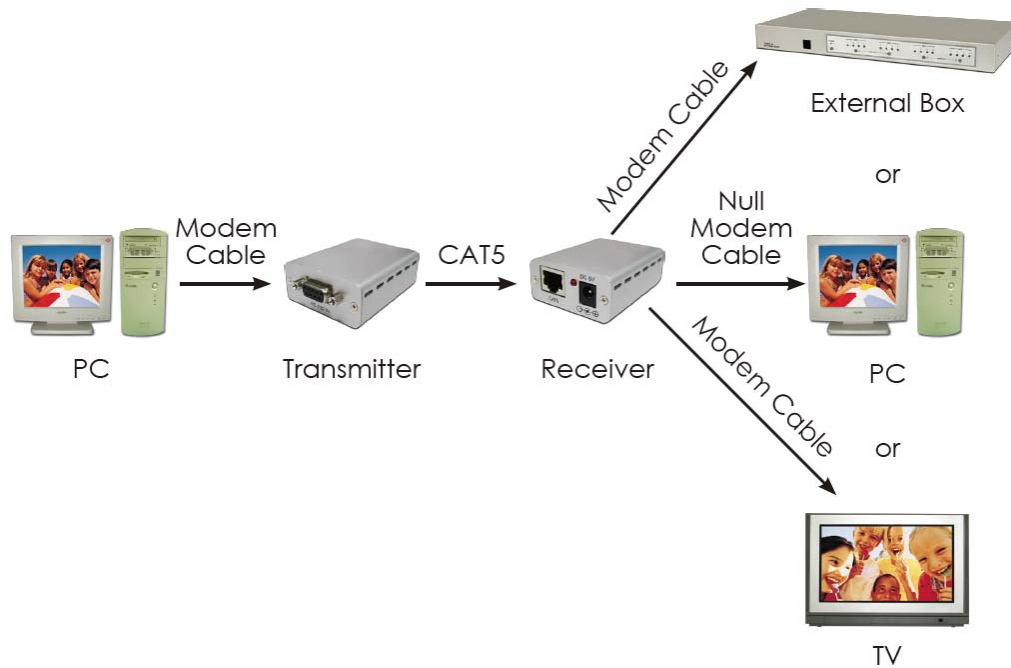
型番	CRS-232TXRX
機器構成	CRS-232TX を送信側に、 CRS-232RX を受信側に設置
対応信号規格	RS-232C (EIA-232-D)
RS-232C 入力コネクタ	Dsub 9 ピンメス × 1
RS-232C 出力コネクタ	Dsub 9 ピンオス × 1
伝送用 RJ-45 コネクタ(メス)	受信側・送信側装置に各 1
信号伝送用ケーブル	UTP CAT5/CAT5e 準拠 LAN ケーブル (ストレート結線)
最大延長距離	250m
対応通信速度	110～921600bps
使用温度範囲	5～40℃
使用湿度範囲	20～90%RH(結露なきこと)
保存温度範囲	0～70℃
保存湿度範囲	5～95%RH(結露なきこと)
寸法 (W x D x H mm)	50 x 67 x 23
本体重量(装置 1 個あたり)	75g
梱包内容	CRS-232 本体 × 2 台、英文マニュアル、AC アダプタ (入力:100V 出力:5V-1A) × 1

【接続方法】

- ① 接続する前に、接続するすべての機器の電源を OFF にしてください。
- ② パソコン等の RS-232C シリアルポートと CRS-232TX(送信側装置)を、RS-232C ケーブルで接続してください。
- ③ RS-232C 機器と CRS-232RX(受信側装置)を、RS-232C ケーブルで接続してください。
- ④ 受信側、送信側の各装置を、カテゴリ 5 以上の UTP ストレートケーブルで接続してください。
※カテゴリ 5 ケーブルを使用する際には、4 ペア全てが結線されているケーブルをご使用ください。
- ⑤ 受信側装置か送信側装置のいずれかに、付属の AC アダプタを接続してください(どちらに接続しても動作に差異はありません)。

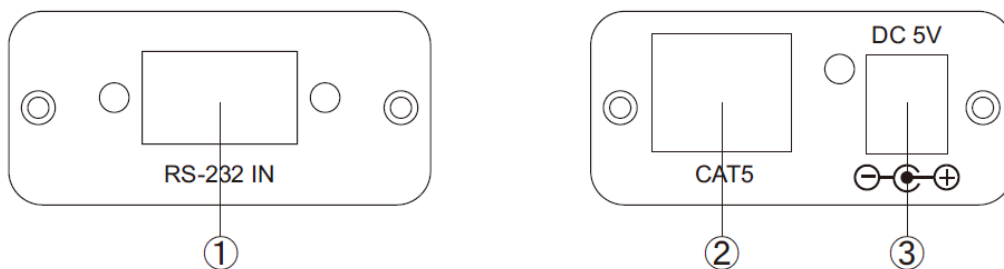
※送信側装置は、パソコンに直接装備されているシリアルポートに接続してください。USB シリアルコンバーター(弊社型番:US-111 など)と接続した場合、正常に動作しないことがあります。また、USB や他の信号を RS-232C に変換する装置と本機との組み合わせは、弊社の動作保証対象外となります。

【接続例】



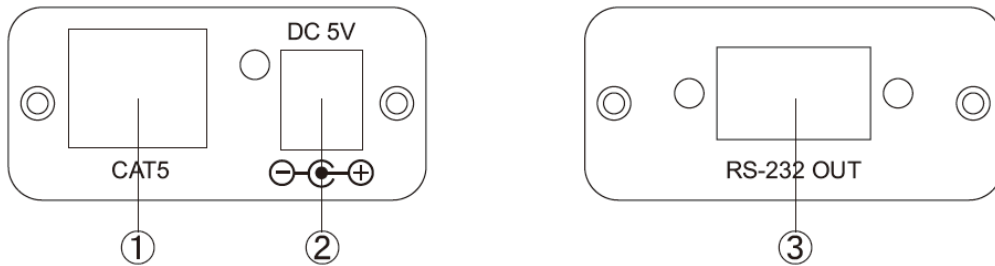
【外形図】

< 送信側装置 (GRX-232TX) >



- ① RS-232 IN: パソコン等の制御機器と、RS-232C ケーブルで接続するメスコネクタです。
- ② RJ45 メスコネクタ: カテゴリ 5 以上の UTP (LAN) ケーブルを接続します。
- ③ DC5V 電源入力: 付属の AC アダプタを接続し、電源を供給します(受信側か送信側いずれか一方にのみ取り付けてご使用ください)。

<受信側装置(CRX-232RX)>



- ① RJ45 メスコネクタ: カテゴリ 5 以上の UTP (LAN) ケーブルを接続します。
- ② DC5V 電源入力: 付属の AC アダプタを接続し、電源を供給します(受信側か送信側、いずれか一方にのみ取り付けてご使用ください)。
- ③ RS-232 OUT: モデムやシーケンサ等の RS-232C 機器と、RS-232C ケーブルで接続するオスコネクタです。

【使用上の注意事項】

- 全ての RS-232C 機器への接続を保証するものではありません。機種により動作しないものもあります。
- 本エクステンダーの RS-232C 端子どうしを連結して使用することはできません(250m の延長を 2 セット連結して 500m 延長とするなどはできません)。
- ※送信側装置は、パソコンに装備されている端子か、または増設カードなどのシリアルポートに接続してください。USB シリアルコンバーター(弊社型番:US-111 など)と接続した場合、正常に動作しないことがあります。
- 他の RS-232C 用イコライザーやブースター等、別の延長装置を接続して使用することは出来ません。
- 延長用 LAN ケーブルには、カテゴリ 5 以上の規格に対応した LAN ケーブルをご使用下さい。カテゴリ 5 以下のケーブルでは、延長可能距離や伝送可能な解像度において、十分な性能を発揮できないことがあります。また、カテゴリ 5 ケーブルをご使用の場合には、4 ペアすべてが結線されているケーブルを使用してください。
- 中継アダプタ等を用いて、2 本以上の LAN ケーブルを連結して使用することはお避け下さい。
- LAN 用の HUB を介しての配線や延長はできません。
- Ethernet との共存はできません。
- 個別の RS-232C 機器への適合性や互換性および相性などについては、サポート対象外とさせていただきます。
- 信号の損失補償やノイズ補償の回路は内蔵しておりませんので、配線する LAN ケーブルの長さや品質により、通信エラーや不通が発生することがあります。なお、長距離の伝送時には、単線導体を使った LAN ケーブルを使用することで、ある程度の信号劣化を防ぐことができる場合があります。

【安全にお使いいただくために】

※必ずお守りください。

警告:下記の事項を守らないと火災や感電により、死亡や大けがの原因となることがあります。

- 分解・改造はしないでください。(火災・感電・故障のおそれがあります)
※保証の対象外となります。
- 水などの液体に濡らさないでください。(火災・感電・故障のおそれがあります)
- 小さな子供のそばでは、本製品の取り外し、取り付けなどは行わないでください。(小さな部品を目に入れたり、誤飲する危険性があります)

注意:下記の事項を守らないと、事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 取り付け、取り外しは慎重に行ってください。(機器の故障の原因となります)
- 次のような場所では使用しないでください。
 - ① 直射日光の当たる場所
 - ② 湿気や水分のある場所
 - ③ 傾斜のある不安定な場所
 - ④ 静電気の発生しやすい場所
 - ⑤ 通常的生活環境とは大きく異なる場所
- 長時間の使用後は本体が高温になる場合があります。取り扱いには十分ご注意ください。
(火傷のおそれがあります)

お手入れについて

- 清掃するときは電源を必ず切った状態にしてください。
- 機器は柔らかい布等で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・ワックス等は使用しないでください。

【保証規定と免責規定および修理について】

本製品の保証規定と免責規定、および修理については、下記ページに示す弊社規定に準じます。

<http://www.cabling-ol.net/cabledirect/kiyaku-hoshou.html#hoshou>